

第2回学校運営部会資料 学年区分について

北方小学校 松尾尚子

学校名	学年区分								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
品川区教育学級 品川区立の施設一体 型小中一貫校6校を 平成28年4月1日 から義務教育学校と した。	学級担任 基礎・資本の定着				教科担任制 個性・能力の伸張				
	読み・書き・計算の 習得				学力の定着と 習熟度別学習			自主学習の重視	

京都大学付属京都小 中学校	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	2010小中一貫教育学校 として、京都教育大学 附属京都小中学校と公 称。2017年4月1日より全 国の国立大学附属学校 で最初の義務教育学校 に移行。	初等部				中等部			高等部
基礎・基本の徹底 学級担任制を基盤に基 礎・基本の徹底を図る				学力の達成 教科担任制、生徒一人一人の学力 の定着生徒は学校生活の本拠を高 等部生徒とともにすることで、小 中ギャップを解消			個性・能力の伸張 生徒一人一人に合わせて個性や 能力を伸張します。一人一人が 持つ将来の夢の実現に向けて努 力する生徒を育てる。		

成田市下総みどり学 園	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	平成26年に成田市立 下総小学校を創立。 下総中学校の敷地内 に小学校校舎を建設 し、小中一貫教育校 としてその歩みをス タートさせ、平成29 年度より義務教育学 校となる。	前期ブロック				中期ブロック			後期ブロック
基本は学級担任の授業				一部教科担任制（中学校教員の専 門性を生かした授業）			教科担任制○50分授業 ○小中のリーダーを意識した取り組 み		
○基礎基本の徹底と学 習規律の確立 ○集団生活に慣れると ともに、基礎的生活習 慣を身に着ける				○考える喜びの体得・思考力の 向上 ○第二次性徴後期で、自己をを 理解し、自己有用感を高める			○考えを深め、新たなる領域に 進む喜びの体得。自ら学習する 意欲の向上○自己決定の場面を 多く取り入れ、将来にわたって 『生きる力』を育む。		

羽島市立桑原学園	1	2	3	4	5	6	7	8	9
岐阜県で初めての義 務教育学校として 2017年（平成29年）4 月に開校	前期課程（小学校に該当） 旧・羽島市立桑原小学校						後期課程（中学校に該当） 旧・羽島市立桑原中学校		

長岡市立余呉小中 学校	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	施設一体型小中一貫教 育校として、平成30 年4月9日に開校 平成 29年度義務教育学校 として開校	第一ステージ 学びの基礎と基本的な 生活習慣、集団生活の 決まりを身に着ける。				第2ステージ 基礎・基本の確かな定着と教科 への興味を広げ、学習の自立を めざす。			第3ステージ 発展的な学習を深め、自ら考 え、夢の実現に向けて行動す る。

津市立みさとの丘学 園	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	岐阜県羽島市の羽島市 立桑原学園、大野郡白 川村の白川村立白川郷 学園と並び、東海3県で 初めての義務教育学校 として2017年4月に開校 した。中1ギャップの 解消と英語教育の充実	ホップ [H] ステ ージ（1～4年）				ステップ [S] ステ ージ（5・ 6年）			ジャンプ [J] ステ ージ（7 ～9年）
前期課程				後期課程					